

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	7. 保育園施設整備事業費						
項	3. 児童福祉費	細事業名							
目	4. 保育園費	担当課・係	子育て支援課		(執行課: 子育て支援課)				

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	地方債							一般財源
要求額	62,000	124,000	要求	62,000							62,000
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/保育園における子どもの安全確保									
	[市立保育園施設整備に関する業務]	施策体系コード	01-03-02-10-25			事業番号	165-1					
	建築後30年以上を経過した市立保育園の施設及び設備の向上のため改築を行います。児童の安全性の確保のため改修を行います。	総事業費	162,941千円				事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度					
			6,650	11,236	1,500	19,555	124,000					
		(事業実施に関する根拠法令) 児童福祉法第7条										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 保育園の安全性の向上及び施設の老朽化に伴う整備を行い、保育園環境の充実を図る。	(事業の目的) 馬渡保育園は園舎の老朽化により、近接する馬渡公園に移転建て替えを行うこととなり、平成21年度は設計業務等を進めており、平成22年度から馬渡保育園の改築工事を行う。	(事業の効果) 馬渡保育園の建替え事業を進めるにあたり、建物の設計等を行い、施設の耐震化及び児童の安全性を確保する。 保育園環境の整備を図れる。
(事業実施上の問題点) 園舎の老朽化により、入所児童への安全、安心な施設に建て替えを行い、保育園環境の整備に努める。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 佐倉保育園については、老朽化が激しいため、園舎をリース方式にて整備し、賃借料として債務負担行為(平成22～33年度 限度額310,010千円)を設定する。